



医療とまちづくり これからの シンポジウム

●開催日
令和2年

2月16日(日)

開場12:00 開演13:00 終演16:00

●講演者

金 秀成

長屋 勝彦

柴 維彦

(阿南町富草へき地診療所長)

(愛知県岩倉市教育長)

(エムオーエー名古屋クリニック院長)

●入場料

2,000円

●会場

i m y (アイ.エム.ワイ) ホール (5階 第3会議室)

〒461-0004

愛知県名古屋市東区葵3-7-14

主催 一般社団法人 MOA インターナショナル / 一般財団法人 MOA 健康科学センター

後援 厚生労働省 / 総務省 / 文部科学省 / 農林水産省 / 愛知県 / 名古屋市

演者



金 秀成

(阿南町富草へき地診療所長)

統合医療によるまちづくりに先進的に取り組んでいる自治体を参考に、阿南町と協力して「いのちのたねプロジェクト」という健康教室を開設された。町民を対象に各種健康法を実施し、その効果をさまざまな角度から評価していただける。その研究結果をご紹介いただくとともに、自治体と連携した医療とまちづくりのあり方についてご講演を頂く。



長屋 勝彦

(愛知県岩倉市教育長)

小学校長時代にお茶と生け花による体験授業を行った体験をもとに、岩倉市教育長就任後はボランティアの協力を得て、市内の複数の小学校で同様の体験授業を行うなど、児童の情操教育に積極的に取り組んでおられる。地域と協同した学校教育および生涯教育の意義と、それらがまちづくりに果たす役割などについてご講演を頂く。



柴 維彦

(エムオーエー名古屋クリニック院長)

都市や山間部など、各地で住民同士の支え合いが心身の健康に及ぼす効果を研究されている。地域コミュニティにおいて助け合いの必要性が再確認されていく中であって、どのようにしたら良好な人間関係が構築できるかについてのヒントなど、現代社会への処方箋としての統合医療の意義と必要性、そして国内の動きについて学び合う。

【imy ホール アクセス】



[地下鉄ご利用の方]

地下鉄東山線 千種（ちくさ）駅下車

1番出口より 徒歩1分

地下鉄桜通線 車道（くるまみち）駅下車

3番出口より 徒歩1分

[JRご利用の方]

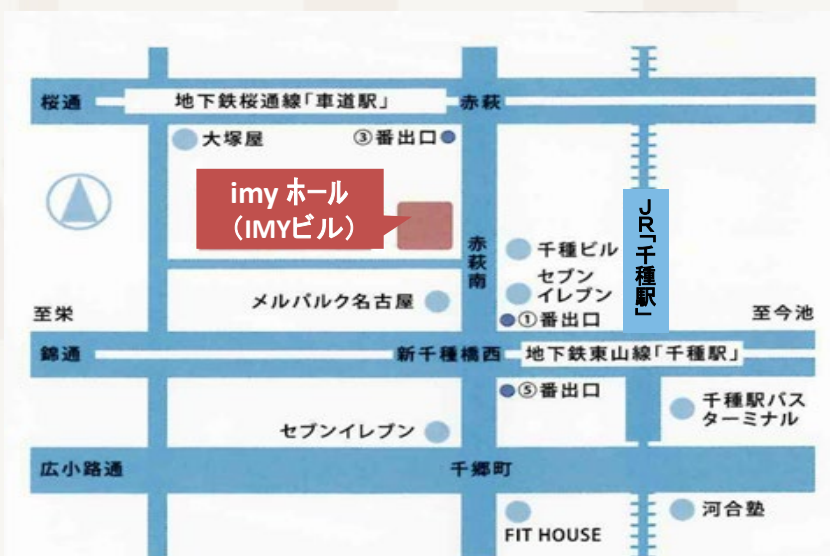
JR中央線 千種（ちくさ）駅下車

地下鉄千種駅1番出口より 徒歩1分

[お車でのご越しの方]

駐車場のご用意がございません。

近隣の有料駐車場をご利用ください。



お問い合わせ 「これからの医療とまちづくりシンポジウム」 窓口

〒461-0003 愛知県名古屋市東区筒井 3-4-17 名古屋療院内

TEL : 052-936-5621 FAX : 052-936-5627

Email : chubu-jimukyoku@moa-inter.or.jp

お申し込みは、上記窓口にて受け付けさせていただきます。



名古屋療院QRコード